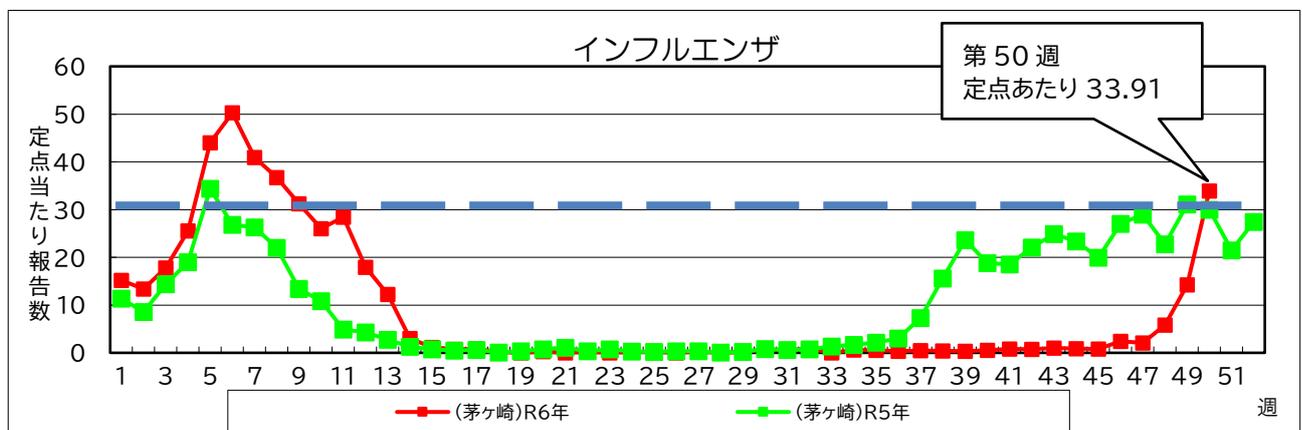


インフルエンザ流行発生警報を公表

市保健所管内(茅ヶ崎市・寒川町)において、2024年第50週(12月9日～15日)の感染症発生動向調査による、インフルエンザの1定点医療機関当たりの報告患者数が「33.91」となり、基準値となる「30.00」に達したため、インフルエンザ流行発生警報を公表します。

※流行発生警報とは、大きな流行が発生又は継続しつつあると疑われることを示します。

1 管内(茅ヶ崎市・寒川町)の発生状況



2 インフルエンザとは

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる感染症です。

いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。日本では、例年12月～3月が流行シーズンです。

2024年においては、第43週に1定点医療機関当たりの報告患者数が流行入りの目安である「1.00」に達し、第49週に流行発生注意報の基準値である「10.00」に達しています。

(1) 感染経路と予防方法

インフルエンザの主な感染経路は、咳やくしゃみの際の飛沫による飛沫感染です。

普段から咳エチケットを心がけることや、不織布製マスクをすることが有効です。鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗いましょう。

(2) 主な症状

感染してから1～3日間ほどの潜伏期間の後に、発熱(通常38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが突然現われ、併せて普通のかぜと同じようにのどの痛み、鼻汁、咳が現れ、約1週間の経過で軽快します。

(3) 治療

インフルエンザに罹患したら、服薬や療養等について医師の指示に従いましょう。

また、水分を十分に補給しながら安静にして休養をとりましょう。